国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 23 年 11 月 16 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
（電話 03-5572-0233）

ブラジル、フラージ鉱区近傍における油流出について［第三報］（お知らせ）

平成 23 年 11 月 15 日にお知らせしましたフラージ鉱区近傍の海上における油膜確認につきまして、プロジェクトオペレーターのシェブロン社からの情報によると、現在のところ判明している状況は以下の通りです。

- フラージ鉱区近傍の海上における油膜の量については、前回お知らせした範囲内で推移しており、現在も引き続き油膜の除去や洗浄等の作業を実施しています。
- フラージ鉱区近傍の海底面において油のしみ出しが発見されたことへの原因特定調査を進めたところ、シェブロン社並びにブラジル政府関係機関はフラージ鉱区における開発井の掘削作業が油のしみ出しに関与している疑いを持つに至りました。
- シェブロン社は 11 月 9 日付で一時的に井戸の掘削作業を中断し、ブラジル国家石油庁（ANP）に対して問題となった開発井の廃坑について申請を行い、11 月 13 日付で承認を受けました。シェブロン社は、直ちにセメンチング作業を始めとする廃坑に必要な作業を開始しております。
- シェブロン社は開発井の制御に成功しており、井戸から流出も確認されておりません。
- その後、海底面からの油のしみ出し量も大幅に減少している状況が観察されています。
- シェブロン社は引き続き開発井の廃坑作業とともに油のしみ出しのモニタリング作業を実施します。

今後もシェブロン社と連携しつつ、同社からの更新情報が入りましたら、逐次お知らせいたします。

以上